

令和5年度栽培漁業実施計画

第8次神奈川県栽培漁業基本計画第7（1）の規定により、令和5年度の種苗生産数、放流数、技術レベル及び放流調査等について以下のとおり定める。

1 種苗生産計画

水産動物の種類	生産数量 (大きさ)	事業実施主体	事業名	備考
まだい	400千尾 内訳 ① 230千尾 (全長60mm以上) ② 170千尾 (全長60mm以上)	(公財)県栽培漁業協会	① 種苗放流事業 ② 種苗供給事業	
とらふぐ	30千尾 (全長40mm以上)	神奈川県	沿岸資源管理・増養殖推進事業費	
かさご	生産の技術開発段階のため数量設定せず	神奈川県	沿岸資源管理・増養殖推進事業費	
あわび類	200千個 内訳 ① 40千個 (殻長30mm以上) ② 160千個 (殻長25mm以上)	(公財)県栽培漁業協会	① 種苗供給事業 ② "	
さざえ	340千個 (殻高20mm以上)	神奈川県	種苗量産技術開発事業	R5年度は県が配付用種苗を生産するが、R6年度からは協会が行う
はまぐり類	技術開発期のため数量設定せず	神奈川県	-	さざえ種苗生産を協会へ移管後に技術開発に着手

2 種苗放流計画

水産動物の種類	放流数量 (大きさ)	基本計画の目標(R8年度)	放流事業者	備考
まだい	400千尾 内訳 ①230千尾 (全長60mm以上) ②170千尾 (全長60mm以上)	400千尾 (全長60mm以上)	①県栽培漁業協会 ②漁業協同組合 水産関連団体	

水産動物の種類	放流数量(大きさ)	基本計画の目標(R8年度)	放流事業者	備考
ひらめ	200千尾 内訳 ① 80千尾 (全長60mm以上) ②120千尾 (全長60mm以上)	200千尾 (全長60mm以上)	①漁業協同組合 水産関連団体 ②県栽培漁業協会	幹旋による放流
とらふぐ	50千尾 内訳 ① 30千尾 (全長40mm以上) ② 20千尾 (全長40mm以上)	50千尾 (全長40mm以上)	①神奈川県 ②漁業協同組合 水産関連団体	
かさご	160千尾 (全長60mm以上)	150千尾 (全長30mm以上)	・神奈川県 ・漁業協同組合 ・水産関連団体	
あわび類	200千個 内訳 ①40千個 (殻長30mm以上) ②160千個 (殻長25mm以上)	200千個 (殻長25mm以上)	①漁業協同組合 水産関連団体 ② // //	
さざえ	340千個 (殻高20mm以上)	600千個 (殻高20mm以上)	・漁業協同組合 ・水産関連団体	R5年度は県が生産した種苗を配付するが、R6年度からは協会が行う
はまぐり類	技術開発期のため数量設定せず	技術開発期のため数量設定せず	・神奈川県	さざえ種苗生産を協会へ移管後に技術開発に着手

3 技術開発計画

対象水産動物	令和4年度の目標達成水準	令和5年度の到達予定水準	目標年度(令和8年度)の到達予定水準
まだい	F	F	F
とらふぐ	C	C	D
かさご	B	B	C
あわび類	F	F	F
さざえ	E	E	F
はまぐり類	-	-	A

A:新技術開発期 (親魚養成・種苗生産の基礎技術開発を行う)

B:量産技術開発期 (種苗の量産技術の開発を行う)

C:放流技術開発期 (種苗の量産技術の改良とともに、放流による効果を得る上で、最も適した時期、場所、サイズ及び手法の検討を行う)

D:事業化検討期 (対象種の資源量、加入量を把握し、資源に応じた放流数量を検討するとともに、受益の範囲と程度を把握する)

E:事業化実証期 (種苗の量産・放流体制を整備した上で、放流による効果を実証し、経費の低減を図るとともに、効果に応じた経費の負担配分を検討する)

F:事業実施期 (持続的な栽培漁業が成立する)

4 水産動物の放流後の生育、分布及び採捕に係る調査計画

対象 水産生物	調査主体	時期	海域	調査内容	備考
まだい	(公財)県栽培漁業協会	R5年4月 ～ R6年3月	東京湾 相模湾	放流後の生育、分布回遊及び採捕状況を把握するため、採捕量調査等を行う。	調査事業(マダイ遊漁標本船調査)
ひらめ	県 (公財)県栽培漁業協会	〃	東京湾 相模湾	放流後の生育、分布回遊及び採捕状況を把握するため、市場調査等を行う。	さけ・ます等栽培対象資源対策事業
とらふぐ	県	〃	東京湾 相模湾	新たな栽培漁業対象魚種の基礎調査のため、放流効果調査及び市場調査等を行う。	沿岸資源管理・増養殖推進事業費、さけ・ます等栽培対象資源対策事業
かさご	県	〃	相模湾	漁業者が主体とした資源管理手法の検討に向け、放流後の生育、採捕状況を調査する	資源管理型栽培漁業推進事業
さざえ	県	〃	相模湾	漁業者が主体とした資源管理手法の検討に向け、放流後の生育、採捕状況を調査する	資源管理型栽培漁業推進事業
あわび類	県	〃	相模湾	稚貝の分布、初期生態、再生産過程等の調査を行う。	一般受託研究費(資源管理計画等評価事業)

5 その他の本計画以外の種苗放流(参考)

放流事業者	事業内容	主な魚種と放流数 (R4実績)
漁業協同組合 水産関連団体	「かわはぎ、とこぶし」の種苗を確保し、東京湾、相模湾に放流する。	かわはぎ:17千尾 とこぶし:26千個